

会員会社紹介

株式会社NTC

技術開発部
中野誠一郎

【会社紹介】

当社は、1960年、「日本通信協力株式会社」として創業し、東南アジア、中近東、アフリカ諸国における通信網構築のコンサルティング事業を展開いたしました。国内でも、通信事業者様、官公庁様からの要請で、電話網、各種通信網構築のための調査・設計等を実施してまいりました。その後、1969年ごろより業務用ソフトウェア開発に参画しつつ、事業全体をソフトウェア開発に徐々に移行し、これを第二の創業と位置付けています。創立30周年となる1990年、社名を「日本情報通信コンサルティング株式会社」と改め、近年の移動ネットワークの飛躍的な発展とともに、当社はネットワーク分野に強みを持つソフトウェア開発企業へと変貌しました。2010年に創立50周年を迎えたのを機に、創業以来お客様にも社内にも慣れ親しまれた愛称をそのまま社名とする形で、社名を「株式会社NTC」と改め、“コミュニケーションをスマートに”をテーマに、第三の創業に取り組んでおります。

【標準化活動】

当社が国際標準化の分野に参画することになったのは、今から約40年前に遡ります。70年代の当社は、通信網構築のコンサルティング事業に注力していた時期であり、1980年に当時のCCITT（現在のITU-T）へと加盟いたしました。当時のCCITTは、通信事業者と学術団体の集まりであり、ハードベンダーでもない単独企業としての加盟は極めて珍しい状況でした。

その後TTCにも参加させていただき、PBX多重化伝送、第2世代移動通信システム、FPLMTS（第3世代移動通信システム）など、各分野の標準化に参加させていただいております。特に1990年代後半からは、携帯電話の普及とともに3GPPへと軸足を移し、モバ

イルネットワークの標準化に取り組んできました。

昨今の情報通信・情報サービス業界は、通信インフラ整備が一段落し、それを基盤として社会全体のICT化が急速に進み、ネットワーク上のサービスの発展、IoTやAI技術の進展と言った、これまでとは異なったサービスが求められる環境変化が起きつつあります。

当社は、この変化へ対応すべくこれまで培ってきたモバイル通信やソフトウェア開発の技術・ノウハウを組み合わせ、新たなサービスを創出する“コミュニケーションをスマートに”の実現活動を進めております。特に5G通信の登場は大きなインパクトを世の中に与える事が予想されており、TTCの標準化活動に参画し、モバイルネットワークの最新情報に触れることで、通信技術の進化の方向性を先取りした新たな商品、サービスの開発を目指しています。

当社は、2020年に創立60周年の節目を迎えます。標準化活動への参加により、技術力を高め、通信技術の高度な活用による豊かな未来社会の創造に貢献したいと考えております。



メンバ集合写真